

主要な駅への傘のシェアリングサービス「アイカサ」を展開します

神戸電鉄では、持続可能な社会の実現に向けた SDGs の取り組みの一環として、傘のシェアリングサービス「Nature Innovation Group」が運営する「アイカサ」を 2026 年 6 月 12 日より導入します。

日本では、突然の雨などにより購入されたビニール傘が使い捨てられるケースが多く、年間で多くの傘が廃棄されているといわれています。こうした課題に対し、神戸電鉄では駅構内にアイカサの貸出・返却スポットを設置し、利用者が必要な時に傘を借り、別のスポットで返却できる環境を整えています。

この取り組みにより、利用者の利便性向上だけでなく、使い捨て傘の購入や廃棄の削減につながり、資源の有効活用や廃棄物削減に貢献しています。また、傘を共有して利用することで、環境負荷の低減や循環型社会の形成にも寄与しています。

神戸電鉄は今後も地域社会と連携しながら、環境に配慮したサービスの提供を進め、SDGs の目標達成に向けた取り組みを推進していきます。

なお、導入駅は、鈴蘭台駅、北鈴蘭台駅、谷上駅、有馬温泉駅、岡場駅、三田駅の6駅で、有馬線、三田線の主要駅となります。



(上記写真は設置場所ではございません)

サービス内容

SERVICE



サービス内容

傘のシェアリングサービス

探す・借りる・返す。
すべてアプリでスマートに。

- マップで探す： 現在地周辺の貸出スポットをすぐ発見
- QRで借りる： スキャンするだけで、どこでもレンタル
- 好きに返す： 使い終わったら、最寄りのスポットへ
- 返却スポット： 約2,000箇所以上で利用可能



料金案内

使った分だけプラン



使い放題プラン

開始 1時間 3時間 6時間 24時間 30日

どれだけ利用しても360円/月

以上